

入場
無料

想いをつなぐ、未来へ。
昭和100年これからの周南



戦後80年

想いをつなぐ、未来へ。
昭和100年これからの周南

講演

米軍が記録した

徳山空襲

事前申し込みは
こちらから



—80年前の真実が今、明かされる。

米軍資料研究の第一人者・工藤洋三さんが、アメリカに残された膨大な軍事記録から徳山空襲の実態に迫ります。写真偵察から爆撃実施まで、これまで知られることのなかった空襲の全貌を、貴重な米軍資料とともに詳しく解説いたします。

令和7年

8月9日(土) 14時開始
(13時30分開場)

会場 徳山保健センター 健診ホール

講師 工藤 洋三さん

定員 100名
(先着順、事前申込可)

主催 周南市

講師プロフィール

1950年(昭和25年)、宮崎県に生まれる。山口大学大学院修士課程修了。工学博士。元徳山高専教授。著書に、「米軍資料：原爆投下報告書ーバンブキンと広島・長崎」(共著)、『アメリカが記録した山口県空襲ー初期の写真偵察から終戦前日の空襲まで』など。



【お問い合わせ】周南市文化振興課 (電話)0834-22-8622